

事務職 インタビュー



守屋 優希

企画財務課 財務担当
東京都出身



自身が担当している業務について教えてください。

上下水道事業のお金の使い方を決定する予算編成業務、日々の支払いの出納審査、年度を通じたお金の使途等を明らかにする決算調製業務などを行っています。

実際入って感じた上下水道局の仕事の魅力は？

上下水道局は、市長部局と比べると組織がコンパクトであることから、市長部局では分業となる仕事を複数兼ねられるため、全体を俯瞰しながら仕事できるのが魅力です。また、公営企業会計という民間企業と同じような会計に携われるため、会計処理や複式簿記の勉強になります。お金の計算の抵抗感が薄れるため、日々の家計簿やポイ活等、プライベートの節約にも効果抜群です。



これまでの局の仕事で、印象に残っている出来事は？

通年で最も印象的なのは、当初予算編成業務です。各課から提出された予算見積書に目を通し、各課が翌年度実施したい業務、その背景、要求の過不足等々、ひとつひとつチェックしながら査定していきます。時間と闘いながら、予算書が実際に刷り上がったときの疲労感と達成感は格別で、毎年とても印象的です。

職場の雰囲気はどうか？

財務担当は若手職員が多いため、フットワーク軽くお互いに分担しながら仕事を進めています。予算編成や決算調製時期などの繁忙期には、ときたま出る謎の数字に翻弄されながらも、協力プレイで正解をたたき出しています。全体としては、アットホームな感じで、局内の事業担当課の方々などと縦横無尽に連携しながら仕事をしています。





就活中の方にメッセージをお願いします！

日々の就活お疲れさまです。私は東京生まれ東京育ちですが、はちきん磁石に引き寄せられ、定職なしのまま、Iターンで高知県にやってきて、気が付いたら今メッセージを書いています。人生にはいくつか転機があり、就活中の皆さんにとっても今がその一つなのではと思います。高知市上下水道局に魅力を感じてくださった方は、ぜひ一緒に働きましょう。